

2020 年度

群馬大学

Gunma University

留学生便覧

Handbook for International Student

国際センター

2020 年 4 月版

氏名 Name



# もくじ

## CONTENTS

### 留学生のみなさんへ

#### TO ALL THE INTERNATIONAL STUDENTS AT GUNMA UNIVERSITY

- ・国際センターのしくみ ... 1  
ORGANIZATION OF THE GUNMA UNIVERSITY INTERNATIONAL CENTER
- ・日本語教育の内容 ... 3  
CONTENT OF JAPANESE LANGUAGE EDUCATION
- ・留学生相談 ... 4  
ADVISORY SERVICE FOR INTERNATIONAL STUDENTS
- ・多文化交流 ... 4  
MULTICULTURAL EXCHANGE
- ・国際課および各学部の留学生担当事務室について ... 4  
INTERNATIONAL OFFICE AND FACULTY OFFICES

### 日本語教育のプログラム

#### PROGRAMS OF JAPANESE LANGUAGE EDUCATION

- 学部留学生のための外国語科目としての日本語・日本事情クラス ... 5  
教養教育「日本語・日本事情」コース
- 交換留学生対象の外国人学生支援科目 ... 6  
教育学部開講日本語科目
- Jプログラム（日本語・日本文化研修留学生プログラム） ... 7
- 教養教育「伝統文化実践科目」時間割 ... 10
  
- 留学生のための補講科目としての日本語コース ... 15  
SUPPLEMENTARY JAPANESE COURSE FOR INTERNATIONAL STUDENTS

- 留学生相談 ADVISORY SERVICE FOR INTERNATIONAL STUDENTS ... 19
- チューター TUTORIAL SYSTEM ... 23
- 学年歴 ACADEMIC CALENDER ... 27
- 建物配置図 CAMPUS MAP ... 28
- 教室配当表 CLASSROOM MAP ... 30

りゅうがくせい

## 留学生のみなさんへ

ぐんまだいがく りゅうがくせい がくしゅう けんきゅうかつどう おこな せつち 国際センター  
群馬大学には留学生のみなさんの学習や研究活動などのサポートを行うために国際センタ  
ーが設置されています。国際センターを利用して、大学生活（留学）を有意義なものにしてくださ  
い。

### 【国際センターのしくみ】

国際センターは、以下の教員によって構成される研究・教育組織です。研究のほか、留学生  
のための日本語・日本事情科目の開講、学習相談や一般学生のための授業を担当しています。

また、国際課や学務部、各学部の事務部と協力して生活相談を行っています。

2020年度の教員は次のとおりです。

#### ★専任教員

センター長(兼) 社会情報学部 教授 末松 美知子

(内 7505) michikosue@gunma-u.ac.jp

副センター長(兼)教授 野田 岳人

(内 7501) nodat@gunma-u.ac.jp

准教授 牧原 功 (内 7504) makihara@gunma-u.ac.jp

専任講師 大和 啓子 (内 1607) yamato@gunma-u.ac.jp

専任講師 船橋 瑞貴 (内 1097) funahashi@gunma-u.ac.jp

専任講師 越智 貴子 (内 7507) [tochi@gunma-u.ac.jp](mailto:tochi@gunma-u.ac.jp)

専任講師 陳 雲蓮 (内 7503) chenunren@gunma-u.ac.jp

★<sup>じゆぎやう</sup>授業などを行<sup>おこな</sup>う場<sup>ばしょ</sup>所

<sup>あらまき</sup>荒牧（<sup>きやうい</sup>教育学部、<sup>しゃかい</sup>社会情報学部、<sup>こくさい</sup>国際センター）：<sup>こくさい</sup>国際センター（<sup>だいがく</sup>大学会館2-3F）

<sup>しやうわ</sup>昭和（<sup>い</sup>医学部、<sup>せい</sup>生体調節研究所）：<sup>い</sup>医学部共用施設棟7F <sup>こくさい</sup>国際交流室

<sup>きりゆう</sup>桐生（<sup>り</sup>理工学部）：<sup>こくさい</sup>国際センター（<sup>きりゆう</sup>桐生） <sup>り</sup>理工学部7号館5F

★<sup>じむてき</sup>事務的なことがらは、<sup>い</sup>以下の<sup>じむ</sup>事務組<sup>おこな</sup>織で行います。

<sup>あらまき</sup>荒牧キャンパス <sup>こくさい</sup>国際課（027-220-7628, 7627）

<sup>きやう</sup>共同<sup>い</sup>教育学部<sup>が</sup>教務係（027-220-7227）

<sup>しゃかい</sup>社会情報学部<sup>が</sup>教務係（027-220-7422）

<sup>きりゆう</sup>桐生キャンパス <sup>り</sup>理工学部<sup>が</sup>学生支援係（0277-30-1023, 1048）

<sup>しやうわ</sup>昭和キャンパス <sup>しやうわ</sup>昭和地区<sup>が</sup>事務部<sup>が</sup>学務課 <sup>が</sup>学事・<sup>が</sup>学生支援係（027-220-7796）

<sup>しやうわ</sup>昭和地区<sup>が</sup>事務部<sup>が</sup>総務課・<sup>しやうわ</sup>庶務係（027-220-8823）

\*<sup>こくさい</sup>国際センターのホームページにも<sup>じやうほう</sup>情報が載っています。

<https://www.guic.gunma-u.ac.jp/>

## 【日本語教育の内容】

群馬大学では、留学生を対象に以下の日本語コースを開講しています。

- 学部留学生のための外国語科目としての日本語コース [荒牧地区]
- 教育学部開講日本語科目 [荒牧地区]
- 大学院留学生のための補講科目としての日本語コース [昭和地区、桐生地区]
- その他、プロジェクト等による日本語コース

それぞれのコースで授業を受けるためには、定められた資格と登録が必要です。詳しくは、こ

の後の各コースの案内を見てください。

### 注意

なお、これらの日本語コースの授業の中で、群馬大学の単位として認定されるのは、「学部留学生のための外国語科目としての日本語コース」と「教育学部開講日本語科目」、「伝統文化実践科目」、「日本美術コース」、「邦楽コース」に限られます。

補講科目としての日本語コースの授業は、単位の代わりに、「履修証明書」（どのような内容の授業を何時間受けたか）を発行します。

## 【留学生相談】

留学生の皆さんが、群馬大学での研究活動を有意義なものとするためには、心身を健康な状態に保つことが必要です。しかし、外国で生活することはそれだけで大きなストレスでもあり、様々な問題や悩み事が生じることと思います。

国際センターでは、このような問題について相談を行っています。相談の受け方などについては、相談指導のページを参照してください。

## 【多文化交流】

日本人学生にとって、皆さんは未知の文化を教える良き教師でもあります。また、皆さんも様々な国から来ている他の留学生や日本人から、それぞれの文化を学ぶ機会があると思います。

多文化交流の場として、異文化理解の機会を提供するのも国際センターの重要な業務です。

## 【国際課および各キャンパスの留学生担当事務室について】

大学には国際課のほか、各キャンパスにも留学生の皆さんにサービスを提供する事務室があります。在留資格・出入国に関すること、奨学金の申請、資格外活動の手続き、宿舍の相談、交流行事など、皆さんをサポートする仕事をしています。

## 日本語教育のプログラム

### 学部留学生のための外国語科目としての日本語・日本事情

#### 教養教育「日本語・日本事情」コース

このコースは学部留学生が大学の授業に参加するのに十分な日本語の能力を身につけることを目的として開設されています。

学部留学生はこのコースの科目を履修することで、教養教育の外国語、総合科目、あるいは基礎科目の単位として認められます。詳細は『履修の手引き』を参照してください。

大学院生や研究生もこのコースで授業を受けることができますが、受講希望者は事前にコース・コーディネーターに受講の相談をし、プレイスメント・テストを受けてください。

「桐生日本語中級Ⅰ」と「桐生日本語上級Ⅰ」は、桐生キャンパスで開講される授業です。

#### 《2020年度 前期 時間割》

時限／曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10					
3-4 10:20-11:50	LB1631 日本語作文Ⅱ 高橋 裕輔	LB1632 日本語読解Ⅱ 野田 岳人	LB1842 桐生日本語 上級Ⅰ 大和 啓子		LB1636 日本語文章作成Ⅱ 野田 岳人
5-6 12:40-14:10		LB1633 日本語聴解 大和 啓子		LB1635 日本語口頭表現Ⅱ 渡邊 知釈	
7-8 14:20-15:50		LB1651 Jプログラム 日本人門 特別講義	LB1634 日本語総合 船橋 瑞貴 LB1652 日本事情A 陳 雲蓮		
9-10 16:00-17:30			LB1841 桐生日本語 中級Ⅰ 大和 啓子		

\*「日本事情C」は、学部留学生は受講できますが、交換留学生と日研生は受講できません。

各授業の目的と概要は教養教育授業案内の【日本語・日本事情科目】を見てください。

○交換留学生対象の外国人学生支援科目

教育学部開講日本語科目

このコースは、教養教育科目の日本語クラスを難しいと感じる学習者を対象に、中級～中上級レベルの日本語の能力の向上を目指すクラスです。教育学部開講の授業科目として開講されていますが、社会情報学部の学生も受講することができます。

《2020年度 前期 時間割》

時限／曜日	月	火	水	木	金
3-4 10:20-11:50					
5-6 12:40-14:10	<b>EB1655</b> 日本語 (表現文型Ⅰ) まきはらつとむ 牧原 功				
7-8 14:20-15:50				<b>EB1656</b> 日本語 (表現文型Ⅱ) まきはらつとむ 牧原 功	

各授業の目的と概要は教育学部授業時間割表・授業内容の【外国人

留学生支援科目】を見てください。



## ○ Jプログラム（日本語・日本文化研修留学生プログラム）

Jプログラムは、日本語・日本文化研修留学生\*と交換留学生を対象にした1年間のプログラムです。日本語の能力や技能を高めるだけでなく、日本を研究対象とした諸研究を行うのに必要な知識や実社会でも役立つ日本語・日本文化に関するさまざまな知識を身につけることを目指します。また、期間中に行われる諸活動に参加することによって、日本語、日本文化、日本社会についての理解を深めることができます。

修了時に、日本語で研究論文を作成し、自分の研究について口頭発表や質疑応答ができるようになることがこのプログラムの目標です。

\* 日本語・日本文化研修留学生プログラムは、日本語・日本文化に関する分野を専攻する学部レベルの国費外国人留学生（日研生）を対象とした1年間のプログラムです。

### Jプログラム 時間割 《2020年度 前期 時間割》

時限／曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10					
3-4 10:20-11:50	LB1631 日本語作文Ⅱ 高橋 裕輔	LB1632 日本語読解Ⅱ 野田 岳人	LB1842 桐生日本語 上級Ⅰ 大和 啓子		LB1636 日本語文章作成Ⅱ 野田 岳人
5-6 12:40-14:10	EB1655 日本語 (表現文型Ⅰ) 牧原 功	LB1633 日本語聴解 大和 啓子		LB1635 日本語口頭表現Ⅱ 渡邊 知釈	Jプログラム演習 野田 岳人
7-8 14:20-15:50		LB1651 Jプログラム 日本入門 特別講義	LB1634 日本語総合 船橋 瑞貴 LB1652 日本事情A 陳 雲蓮	EB1656 日本語 (表現文型Ⅱ) 牧原 功	
9-10 16:00-17:30			LB1841 桐生日本語 中級Ⅰ 大和 啓子		

\* 「日本語」は、教養教育の日本語科目と教育学部開講の日本語科目です。

\* Jプログラム演習の時間は受講生と相談して決めます。Jプログラム演習は単位科目ではありません。

### 修了要件

#### 2019年後期教養教育「日本語」受講者

	授業科目	後期 (10～3月)	前期 (4～9月)
必須科目	日本語 (教養)	4科目 (120時間)	
	日本語 (教養)、教養・学部科目	6科目 (180時間)	
	J 特別講義 (教養)		1科目 (30時間)
	課題研究 (学部・センター)	論文・プレゼンテーション	

- 日本語科目は後期と前期で4科目が必要です。
- 課題研究は指導教員による論文指導です。前期の終わりにプレゼンテーションをして、論文を提出しなければなりません。

#### 2019年後期入門日本語コース受講者

	授業科目	後期 (10～3月)	前期 (4～9月)
必須科目	入門日本語	8科目 (240時間)	
	J 特別講義 (教養)		1科目 (30時間)
	課題研究 (学部・センター)	論文・プレゼンテーション	
	日本語 (教養)、学部・教養科目	2科目 (60時間以上)	

- 「入門日本語 (総合Ⅰ)」と「入門日本語 (総合Ⅱ)」を合わせて、8科目を受講しなければなりません。
- 課題研究は指導教員による論文指導です。前期の終わりにプレゼンテーションをして、論文を提出しなければなりません。

## Jプログラム・スケジュール

<p>2019年 9月</p>	<p>プレイスメントテスト</p>		
<p>クラス</p>	<p>日本語上級 →教養教育</p>	<p>日本語中級 →中級レベルコース</p>	
<p>2019年 後期</p>	<p>教養教育「日本語」 教養教育「日本事情」 教養教育「日本伝統文化」 教養教育科目 学部科目 学部ゼミ</p>	<p>教養教育「入門日本語」 教養教育「日本伝統文化」</p>	<p>指導教員と 面談</p>
<p>2020年 前期</p>	<p>教養教育「日本語」 教養教育「日本事情」 教養教育「日本伝統文化」 教養教育科目 学部科目 学部ゼミ</p> <p>教養教育「Jプログラム日本入門特別講義」 国際センター「Jプログラム・ゼミ」</p>		<p>指導教員の 講義・ゼミ へ出席</p> <p>研究課題の 決定</p> <p>研究課題の 作成</p>
<p>2020年 7月～ 9月</p>	<p>研究報告会（未定）</p> <p>課題論文の提出（締切、9月14日）</p>		

きょうようきょういく でんとうぶんかじっせんかもく じかんわり  
 ○教養教育「伝統文化実践科目」 時間割

ねんどぜんき がつ がつ  
 2020年度前期 (4月～8月)

こうじ しょうび 講時／曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10	LB1671 きょうよう にほんびじゆつ 教養 日本美術 えんしゆう 演習Ⅲ はらせいじ (原誠二)			LB1673 きょうよう ほうがっき 教養 邦楽器 えんしゆう 演習Ⅱ なかうねしほ (中畝詩歩)	
3-4 10:20-11:50	LB1672 きょうよう にほんびじゆつ 教養 日本美術 えんしゆう 演習Ⅳ はらせいじ (原誠二)			LB1674 きょうよう ほうがっき 教養 邦楽器 えんしゆう 演習Ⅳ なかうねしほ (中畝詩歩)	
5-6 12:40-14:10					
7-8 14:20-15:50					
9-10 16:00-17:30					

※にほんびじゆつえんしゆうはⅢとⅣをりょうほうじゆこうを両方受講してください。

## 日本美術コース（週 2 回）：日本美術演習 III・IV

講師：原誠二先生

### 概要

「日本画を描く」という活動を通して、その材料や道具について理解し、表現の方法を習得します。また、表現の背景にある日本の文化、日本人の美意識とそれに関係した言葉なども合わせて学習していきます。日本美術の装飾性を象徴する金・銀箔を使った表現で作品を制作したり、鉱物から岩絵具を作ることも体験します。

### 留学生・初心者へのメッセージ

日本画独特の材料や道具（墨や筆、和紙、それに岩絵の具など）を使って表現したり、岩石（鉱物）から絵具を作ったりと、楽しみながら日本文化について学ぶことができます。

### 授業の展開

- 第1回 4月13日 椿を描く  
椿を鉛筆でスケッチ
- 第2回 4月20日 代表的な日本美術とその背景を知る  
美術作品の写真による解説
- 第3回 4月27日 金・銀箔演習  
金・銀箔を作品の背景に貼る（F3号ボード）
- 第4回 5月11日 金・銀箔の上に花を描く
- 第5回 5月18日 金・銀箔の上に花を描く（仕上げ）
- 第6回 5月25日 岩絵具制作  
天然素材である鉱物を絵具にする体験

- 第7回 6月1日 いわえのぐせいさく 岩絵具制作
- てんねんそざい 天然素材である こうぶつ 鉱物を えのぐ 絵具にする たいけん 体験
- 第8回 6月8日 岩絵具制作
- てんねんそざい 天然素材である こうぶつ 鉱物を えのぐ 絵具にする たいけん 体験
- 第9回 6月15日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 I
- アジサイのスケッチ
- 第10回 6月22日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 I
- スケッチした さくひん 作品を わし 和紙に てんしや 転写・ ちやくさい 着色
- 第11回 6月29日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 I
- しあ 仕上げ
- 第12回 7月6日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 II
- ものがたり 物語を さくひん 作品にする ( てんかい ストーリー けんとう 展開の けんとう 検討)
- 第13回 7月13日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 II
- ストーリーにあわせた けんとう シーンの けんとう 検討
- 第14回 7月20日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 II
- さくひんせいさく 作品制作
- 第15回 7月27日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 II
- さくひんせいさく 作品制作
- 第16回 8月3日 えのぐ 絵具による さくひんせいさく 作品制作 II
- さくひんせいさく 作品制作 ( しあ 仕上げ)

※制作の せいさく 進み すす 具合によって、 ぐあい 予定が よてい 変わる かわ こともあります。

ほうがく しゅう かい ほうがっきえんしゅう  
邦楽コース（週 2 回）：邦楽器演習 II・IV

こうし なかうねし ほ せんせい  
講師：中畝詩歩先生

ほうがっきえんしゅう じゆぎょうないよう さんげん  
邦楽器演習 II 授業内容（三絃）

この授業は日本の伝統楽器である三絃の音色に触れ、その美しさ、響きを生かしながら、演奏することを目標とする。

ぐたいてき さんげん かま かた ひき かた しゅうとく さいしゅうてき こと がっそう  
具体的には三絃の構え方、弾き方を習得し、最終的には箏との合奏にも  
と く さんげん ふ にほんぶんか れいぎさほう まな こと もくひょう  
取り組みたい。また三絃に触れることにより、日本文化・礼儀作法を学ぶ事も目標と  
していきます。

じゆぎょうしんこうけいかく  
☆ 授業進行計画

1 回目 さんげん かま かた つ ぼ かくにん  
三絃の構え方、ツボの確認。

2 回目～4 回目 「さくら」(ばんそうぼーと)のれんしゅう がっそう  
の練習・合奏。

5 回目～7 回目 こうじょう つき れんしゅう がっそう  
「荒城の月」の練習・合奏。

8 回目～10 回目 ぐん れんしゅう がっそう  
「群」の練習・合奏。

11 回目～15 回目 はっぴようかい きよくもく れんしゅう  
発表会の曲目の練習。

16 回目 はっぴようかい  
発表会

\* ぜんかいりしゅう かた なんいど たか きよく れんしゅう  
\* 前回履修した方は、難易度の高い曲も練習できます。

りゅうがくせい  
☆ 留学生へのメッセージ

たの がっき ふ なか ぎじゆつ しゅうとく えんそうかい ふくすう わ  
楽しく楽器に触れていく中で、技術を習得し、演奏会では複数のパートに分かれ、  
きよく しあ こと ちょうせん たっせいかん きちよう けいけん おも  
曲を仕上げる事に挑戦します。達成感のある、貴重な経験になることと思います。

## 邦楽器演奏 IV 授業内容 (箏)

この授業は日本の伝統楽器である箏の音色に触れ、その美しさ、響きを生かしながら、演奏することを目標とする。具体的には爪のはめ方、箏への構え方、さまざまな演奏方法を習得し、最終的には三絃との合奏にも取り組みます。

また箏を演奏する事により、日本の文化・礼儀作法を学ぶ事も目標としていきます。

### ☆ 授業進行計画

- 1回目 ガイダンス、弾き方、構え方の確認。
- 2回目～4回目 「さくら」(伴奏パート)の練習・合奏
- 5回目～7回目 「数え唄」(伴奏パート)の練習・合奏
- 8回目～10回目 「祭花」の練習・合奏
- 11回目～15回目 発表会の曲目の練習
- 16回目 発表会

\* 前回履修した方は、難易度の高い曲も練習できます。

### ☆ 留学生へのメッセージ

楽しく楽器に触れていく中で、技術を習得し、演奏会では複数のパートに分かれ、曲を仕上げる事に挑戦します。達成感のある、貴重な経験に



○留学生のための補講科目としての日本語コース

SUPPLEMENTARY JAPANESE COURSE FOR INTERNATIONAL STUDENTS

群馬大学国際センターでは桐生キャンパスと昭和キャンパスの留学生のために日本語補講コー

スを開講します。

Gunma University International Center offers supplementary Japanese courses to international students who study in Kiryu and Showa campus.

授業は4月と10月に始まります。

The courses start from April and October.

大切な情報は各キャンパスの掲示板に掲示します。大学に来たときは必ず見てください。

All important notices will be posted on bulletin boards located on each campuses. Please make sure to check the bulletin boards when you come to campus.

1. 桐生キャンパス KIRYU CAMPUS

2020年度 前期 (2020 First Semester)

時間割 ※仮のものです (Timetable \*tentative)

	月 (Mon)	火 (Tue)	水 (Wed)	木 (Thu)	金 (Fri)
3-4 10:20~11:50		ちゅうきゅうそうごう 中級総合	そうごうにほんご 総合日本語 じょうきゅう 上級 I *1	ちゅうきゅうさくぶん 中級作文・ ぶんぽう 文法	ちゅうきゅうかいわ 中級会話
5-6 12:40~14:10		しよきゅう 初級 III-IV Elementary	しよきゅう 初級 I-II Elementary	しよきゅう 初級 III-IV Elementary	しよきゅう 初級 I-II Elementary
7-8 14:20~15:50		しよきゅう 初級 III-IV Elementary	しよきゅう 初級 I-II Elementary	しよきゅう 初級 III-IV Elementary	しよきゅう 初級 I-II Elementary
9-10 16:00~17:30			そうごうにほんご 総合日本語 ちゅうきゅう 中級 I *1		

\*1 学部および大学院の単位科目として開講されます。

初級 (Elementary) I-II : はじめて日本語を勉強する人や、それに近いレベルの人のための集中コースです。1週間に4コマあります。原則的に4コマ全部参加しなければなりません。

This course is designed for beginners (including “false” beginners). The course is intensive and has four lessons per week. Basically, students are required to attend all the lessons.

初級 (Elementary) III-IV : 初級の内容を半分くらい勉強したことのある人のための

集中コースです。1週間に4コマあります。原則的に4コマ全部参加しなければなりません。

This course is designed for upper beginners who have already learned about half of elementary Japanese grammar and vocabulary. The course is intensive, and has four lessons per week. Basically, students are required to attend all the lessons.

中級 : 中級の人のためのクラスです。自分の受講したいクラスを1つだけ選んで参加することもできます。

上級 : 上級の人のためのクラスです。自分の受講したいクラスを1つだけ選んで参加することもできます。

・連絡・問い合わせ先 (Further Information)

国際センター桐生分室 (7号館514) 大和啓子 (やまと・あきこ) Tel: 0277-30-1607

Akiko YAMATO International Center Kiryu Branch, Building 7, Room 514.

Tel: 0277-30-1607 E-mail: yamato@gunma-u.ac.jp

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
5-6 13:00- 14:30	Elementary I Ms. Sema	Elementary I Mr. Takahashi			Elementary I Ms. Yoshida
7-8 14:40- 16:10	Elementary III Ms. Sema	Pre-intermediate Mr. Takahashi	Elementary III Mr. Makihara		Pre-intermediate Ms. Yoshida
9-10 16:20- 17:50				Elementary III Mr. Watanabe	

### -Course Outline

#### Elementary I

This course is designed for students who have no knowledge of Japanese. It will be started from the phonetic syllabary and Lesson 1 of the text book. Please attend the three classes a week.

Textbook: Minna no Nihongo I 2<sup>nd</sup> Edition (Three A Net Work)

- Contents:
1. Introduction of written characters (Kana, the phonetic syllabary).
  2. Lesson 1 - (Minna no Nihongo I)

#### Elementary III

This course aims to enable students to master grammatical patterns and expressions found at the upper beginning level. The course starts from **Lesson 16, Minna no Nihongo I**. There are three classes per week.

#### Pre-Intermediate

This course is for students who have almost finished elementary textbooks such as "Minna no nihongo 2" or "Genki 2". Students will study to strengthen listening, reading comprehension and speaking ability while reviewing grammar.

### -Location

“International Student Room”, located on the 7th floor in the Common Building of the School of Medicine. 医学部 共用施設棟 7階 国際交流室

### Course coordinator

Prof. Tsutomu MAKIHARA 牧原 功 makihara@gunma-u.ac.jp

Tel/Fax: 027-220-7504 (Tsutomu MAKIHARA : Aramaki campus)

桐生地区 7号館5階 【国際センター、環境創生理工学科（社会基盤・防災コース）】

国際センター インターナショナルラウンジ （国際交流室）  (508)	国際センター 会議室  (507)	国際センター 事務室  (506)	国際センター 共通資料室 （非常勤講師室）  (505)	理工学系技術部 JABEE資料室  (504)	技術部室  (503)	実験室  (502)	蔡 助教  (501)	エレベーター	
国際センター 講義室B  (517)	留学生 相談室  (516)	国際センター 講義室A  (515)	国際センター 教員室 大和 講師 (514)	国際センター 教員室 船橋 講師 (513)	教職員組合  (512)	教員室  (511)	学生研究室  (510)	若井 教授  (509)	

( ) 内は部屋番号

## 留学生相談

一人で悩まないで！小さなことでも話してしまおう！もやもや気分は相談室で解消！



## 留学生相談

国際センターでは、6人の先生が留学生相談を受け付けています。自国を離れて異国で生活し勉強する留学生特有の悩みや相談に応じているほか、留学生と関わる日本人学生の相談も受け付けています。日本語や毎日の勉強の方法などに関する「就学相談」、体調の不良や不眠、妊娠や手術への不安などの「健康相談」、就職か研究か、帰国か日本滞在中か、実際の就職活動への支援などの「就職相談」、その他、ホームシックのような「心理的な相談」など、様々な相談が寄せられています。ちょっと手伝ってほしいけど誰に頼んでいいのかわからない、「誰かに話したい、でも誰に相談していいかわからない」、ということがあればぜひ気軽に留学生相談を利用してください。

## 相談の利用方法

2つのキャンパスで国際センターの5人の先生が全学の留学生を対象に相談時間を設けています。

### <荒牧キャンパス>

まきはらつとむせんせい  
牧原 功 先生 makihara@gunma-u.ac.jp

のただけひとせんせい  
野田 岳人 先生 nodat@gunma-u.ac.jp

## <桐生キャンパス>

田中詩子先生 (留学生アドバイザー) kiryu\_soodan@yahoo.co.jp

大和啓子先生 yamato@gunma-u.ac.jp

船橋瑞貴先生 funahashi@gunma-u.ac.jp

※曜日や時間は、別途ポスターでお知らせします。

### 【プライバシーの保護について】

相談室で行われた個別の相談内容については、相談者の許可がないかぎり、他の先生、事務員、学生などに話すことはありません。安心して相談に来てください。

### 【メールでの相談】

相談時間に時間があわない。相談室までいく時間がないという方は、ぜひメールで相談してください。できるだけ早急にたいおうします。3日以上たっても返信がない場合は、再度、担当の相談員へメール、電話をしてください。

### 【留学生相談室以外の相談】

相談室では、健康面については大学の健康支援総合センターや大学附属病院、精神的な面については学生相談室などと連携をはかりながら、皆さんのお話を十分に聞き、ともに考え、問題を解決するお手伝いをします。

#### ●学内での相談

健康支援総合センター：事務局棟北側、  
電話027-220-7160(内科医)、027-220-7162(精神科医)、  
027-220-7161(看護師)、027-220-7163(事務受付)

学生相談室 (荒牧)：教養教育GB棟、電話027-220-7140

学生相談室分室 (桐生)：カウンセリング室、電話0277-30-1044

キャリアサポート室 (就職相談)：電話 027-220-7647

#### ●学外での相談

前橋市国際交流協会 (英語・スペイン語・ポルトガル語・中国語での相談ができます。)

桐生市国際交流協会 (英語・スペイン語での相談ができます。)

ハラスメント・ホットライン (セクハラ・アカハラ・パワハラなどの相談を学外の専門カウンセラーに相談できます。) 電話：0120-004160

## Advisory service for international students

Do not keep your troubles to yourself! Talk about them!

Discuss your pent-up feelings with someone who cares in the counseling room!



## Counseling room for international students

There are six professors in the Gunma University International Center (GUIC) who counsel international students who have troubles and worries caused by living and studying in a foreign country as well as Japanese students who socialize with international students. Various kinds of consultations are available. Staff members are prepared to discuss student concerns about "studying", including inquiries about techniques on how to study Japanese or how to conduct everyday studying, as well as "health care consultations" such as poor physical health, insomnia, pregnancy or surgery worries, "employment consultations" dealing with making decisions about whether to get a job or to continue doing research, to return to his/her homeland or to stay in Japan, or advice on job-hunting, "mental health consultations" such as social indifference due to homesickness, etc. Feel free to ask the counseling service whenever you feel that you have no one to ask for help, or when you just want to talk with someone.

## How to use the advisory service

Consultations are held on the two campuses respectively for all international students. The five professors spare the time for the advising.

<Aramaki Campus>

Prof. Tsutomu MAKIHARA : makihara@gunma-u.ac.jp

Prof. Takehito NODA : nodat@gunma-u.ac.jp

<Kiryu Campus>

Prof. Akiko YAMATO : yamato@gunma-u.ac.jp

Prof. Mizuki FUNAHASHI : funahashi@gunma-u.ac.jp

Prof. Utako TANAKA : kiryu\_soodan@yahoo.co.jp

Detail info. such as the advising time & day will be notified by poster.

**[Privacy protection policy]**

Each consultation shall be kept strictly confidential unless the student gives consent. You do not have to worry about confidentiality. You can visit any counseling room on any campus. Be sure to inform your counselor that you are from another campus.

**[Consultations via E-mail]**

If you cannot come to the counseling room during the designated hours, you can consult via E-mail. Consulting staff members will try to respond to you as soon as possible.

**[Consultations held in places other than counseling room for international students]**

Counseling staff members can listen to your concerns, discuss and help seek resolutions while working in liaison with the General Health Support Center and the Gunma University Hospital for physical health conditions and with the Students Counseling Room with regard to mental conditions.

**Consultation on campus**

General Health Support Center :

North side of the Administration Bureau office bld. Tel. 027-220-7160(Internal Medicine), 027-220-7162(Psychiatry),027-220-7161(Nurse), 027-220-7163(Front Desk)

Counseling room (in Aramaki) : General Education GB Building, Tel. 027-220-7140

Counseling room(in Kiryu) :1<sup>st</sup> building 1F, Room1102 , Tel. 0277-30-1044

Career support office (consultation about employment) : Tel. 027-220-7647

**Consultation out of campus**

- **Maebashi International Association (Consult in English, Spanish, Portuguese, and China)**
- **Kiryu International Exchange Association (Consult in English and Spanish)**

TEL 0120-004160 is a free call for Harassment Hot Line. Out-campus Specialist treats the sexual harassment, Academic harassment, Power harassment.



## チューター

### チューター(活動)とは

日本で留学をはじめたばかりの留学生の皆さんにとって、日本の大学での勉強や研究には戸惑うことも少なくありません。そのため、群馬大学では、チューター制度を設けています。チューターの学生と留学生がペアになって、ペアごとに定期的な活動を行ないます。チューターの支援範囲は基本的に、勉強や研究の支援で、チューターの学生には規定の謝金が支払われます。留学生の皆さんは、勉強のためだけではなく、大学内での人間関係を広げるためにも、ぜひ積極的にこの制度の申請を行なってください。

### チューター活動の内容

チューター活動は留学生とチューターの各ペアでの話し合いによって進められますが、基本的には以下のような活動が考えられます。なお、チューター活動は前期4月、後期10月から開始します。

**日本語の添削・指導**：レポートや宿題の日本語チェックなどです。

**宿題やレポートの作成の支援・補助**：言葉だけでなく、レポートの書き方や、文書の作成、発表の準備や図書館利用の方法など、具体的な学習スキルの支援についても含まれます。

**専門分野の学習支援**：特に大学院生になると、専門分野の知識の理解が重要になってきます。

とくに同じ専門分野のチューターには、ゼミで十分にわからなかったこと、ゼミ内のルール、発表原稿や、執筆した文章の添削など様々な支援が考えられます。

### チューターの申し込み方法

チューターがほしいと思ったときには、国際課、学生支援係の窓口にご相談ください。

留学生は、指導教員から専門分野が近く適当だと思われる日本人学生を選んでもらってチューター推薦書（PDF）に記載してもらい、事務所に提出してください。

### ※チューターオリエンテーション

チューター活動が開始される前（4月・10月）にオリエンテーションを行います。留学生もチューターも全員参加してください。オリエンテーションの内容は、留学生とチューターの組み合わせの発表や事務手続きだけでなく、チューター活動における事例検討や、異文化コミュニケーショントレーニングなども含まれています。

## ※問い合わせ先

チューター活動で困ったなと思ったときにはいつでも相談に来てください。

【荒牧キャンパス】国際課 池守 027-220-7627

【昭和キャンパス】学務課 学事・学生支援係 青木 027-220-7796

【桐生キャンパス】学生支援係（国際センター桐生分室）足尾 0277-30-1062

## チューター活動体験者の声

留学生の人にとって、チューターはどんな存在なのでしょうか？

今までのチューター活動体験者の声を集めました。



## What is the Tutorial System?

International students often run into difficulties studying or conducting their research after they start their student life in Japan. Gunma University provides a Tutorial System for those students. A tutor and an international student pairs up to conduct periodical activities. Tutors support their partner students in their studies and/or research. These tutors are paid for their activities. International students are encouraged to take advantage of this system not only to assist them in their studies but to broaden communication opportunities with many other students.

### Tutorial activities

The following is a list of basic activities of most pairs of students, although details of tutorial activities are to be decided by each international student and his/her tutor.

Tutorial activities begin in April for First Semester, and in October for Second Semester.

**Japanese correction and guidance**

**Homework assistance and report writing**

**Study support in specialized fields**

**Application for Tutors**

#### 1. Procedures for international students who would like to have a tutor

**[If you want a tutor]**

Please contact the

<Aramaki Campus> International Office, Student Support Section

<Showa Campus> Student Support Office

<Kiryu Campus> Student Support Section

**Have your academic advisor write a "Recommendation for a Tutor" and submit it**

You can have your academic advisor choose an appropriate Japanese student whose field of specialization is similar to yours and write a "Recommendation for a Tutor" and submit it to the administrative office. This method is especially recommended for graduate school students because their research is so deeply specialized that those Japanese students who conduct similar research are considered to be the most appropriate matches. Please tell your academic advisor that you would like a tutor, have him/her choose an appropriate Japanese student and write a Recommendation for a Tutor for you. This is one reason why most of the tutors are students recommended in the Faculty of Engineering (in Kiryu) and the Faculty of Medicine (in Showa).

### ※Tutor-orientation

An orientation will be held in April and October before tutorial activity begins. Both international students and tutors are required to attend. At the orientation, there are announcements about who pairs off with whom and the procedures to be conducted as well as case studies of tutorial activities and training in intercultural communication.

### ※Personal to contact regarding tutorial activities

Please feel free to consult with those whose names are listed below with regard to any troubles or problems regarding tutorial activities.

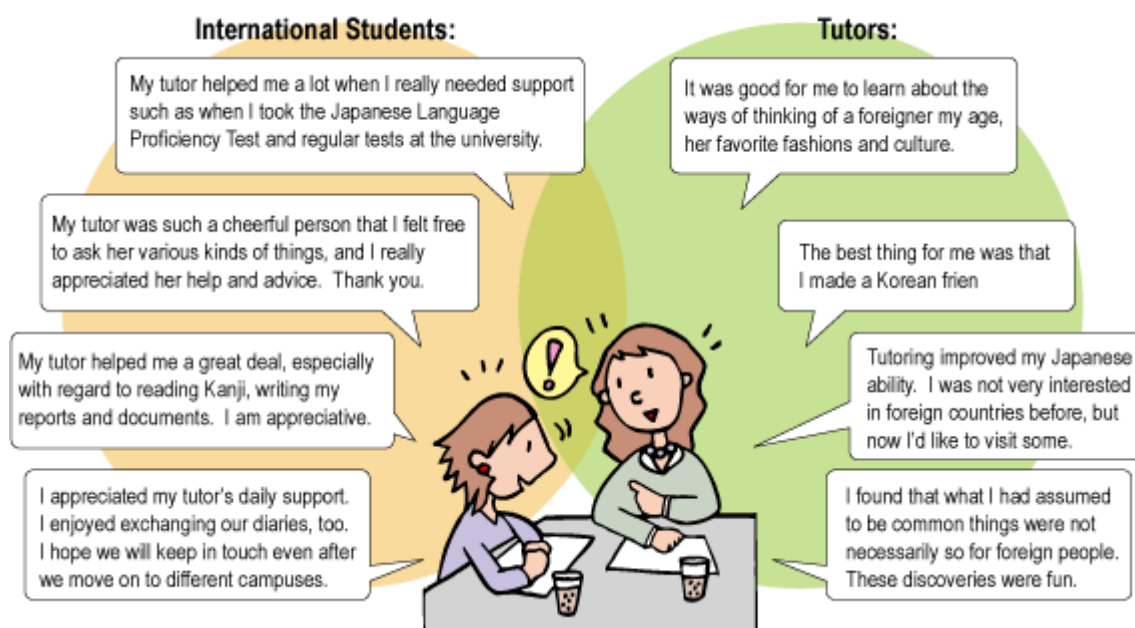
[Aramaki Campus] International Office, Ikemori (Mr.) 027-220-7627

[Showa Campus] Student Support Section, Aoki (Ms.) 027-220-7796

[Kiryu Campus] Student Support Section, Ashio (Ms.) 0277-30-1062

## Comments from students regarding tutorial activities

What does a tutor mean to international students? Below are comments from past tutors and international students who received support from their tutors.



# 令和2年度 教養教育等学年暦(授業延期)

令和2年3月現在

前 学 期							後 学 期																
日	月	火	水	木	金	土	行事等	日	月	火	水	木	金	土	行事等								
			4/1	2	3	4	英語アレイスマンテスト4/1 オリエンテーション(全学)4/2・4/8 オリエンテーション(学部)4/3 入学式4/7 前期授業開始4/20 履修登録5/1まで 昭和の日4/29					10/1	2	3	後期授業開始10/1 履修登録10/14まで								
4月	5	6	7	8	9	10		11	10月	4	5	6	7	8		9	10						
	12	13	14	15	16	17		18		11	12	13	14	15		16	17						
	19	20	21	22	23	24		25		18	19	20	21	22		23	24						
	26	27	28	29	30	5/1	2	憲法記念日5/3 みどりの日5/4 こどもの日5/5 振替休日5/6		25	26	27	28	29	30	31							
5月	3	4	5	6	7	8	9		11月	11/1	2	3	4	5	6	7	文化の日11/3 荒牧祭11/ 勤労感謝の日11/23						
	10	11	12	13	14	15	16			8	9	10	11	12	13	14							
	17	18	19	20	21	22	23			15	16	17	18	19	20	21							
	24	25	26	27	28	29	30	開学記念日6/1 文化講演会6/16		22	23	24	25	26	27	28							
	31	6/1	2	3	4	5	6		12月	29	30	12/1	2	3	4	5	冬季休業12/26~1/3						
6月	7	8	9	10	11	12	13		6	7	8	9	10	11	12								
	14	15	16	17	18	19	20		13	14	15	16	17	18	19								
	21	22	23	24	25	26	27	海の日7/23 スポーツの日7/24		20	21	22	23	24	25	26							
	28	29	30	7/1	2	3	★		1月	27	28	29	30	31	1/1	2	成人の日1/11 大学入学共通テスト準備1/15 大学入学共通テスト1/16~17 統一英語試験1/28 後期授業終了1/29						
7月	5	6	7	8	9	10	11		3	4	5	6	7	8	9								
	12	13	14	15	16	17	18		10	11	12	13	14	15	16								
	19	20	21	22	23	24	25		17	18	19	20	21	22	23								
	26	27	28	29	30	31	8/1	前期授業終了8/7 授業&期末試験8/3~8/7 夏季休業8/8~9/30		24	25	26	27	28	29	30							
	2	△	△	△	△	△	8		2月	31	2/1	2	3	4	5	6	期末試験2/1~5 学年末休業2/6~3/31 天皇誕生日2/23						
8月	9	10	11	12	13	14	15		7	8	9	10	11	12	13								
	16	17	18	19	20	21	22		14	15	16	17	18	19	20								
	23	24	25	26	27	28	29		21	22	23	24	25	26	27								
	30	31	9/1	2	3	4	5		28	3/1	2	3	4	5	6	学位記授与式3/23							
9月	6	7	8	9	10	11	12	3月	7	8	9	10	11	12	13								
	13	14	15	16	17	18	19		14	15	16	17	18	19	20								
	20	21	22	23	24	25	26		21	22	23	24	25	26	27								
	27	28	29	30	/	/	/		28	29	30	31	/	/	/								
授業回数	15	15	15	15	15	/		授業回数	15	15	15	15	15	/									
期末試験						/		期末試験	1	1	1	1	1	/									
計	15	15	15	15	15	/		計	16	16	16	16	16	/									
行事予定	4/1: 英語アレイスマンテスト 4/2・4/8: オリエンテーション(全学) 4/7: 入学式							行事予定	1/28: 統一英語試験														
休 講 日								休 講 日	1/15: 大学入学共通テスト準備のため授業休講 1/28: 統一英語試験のため授業休講														

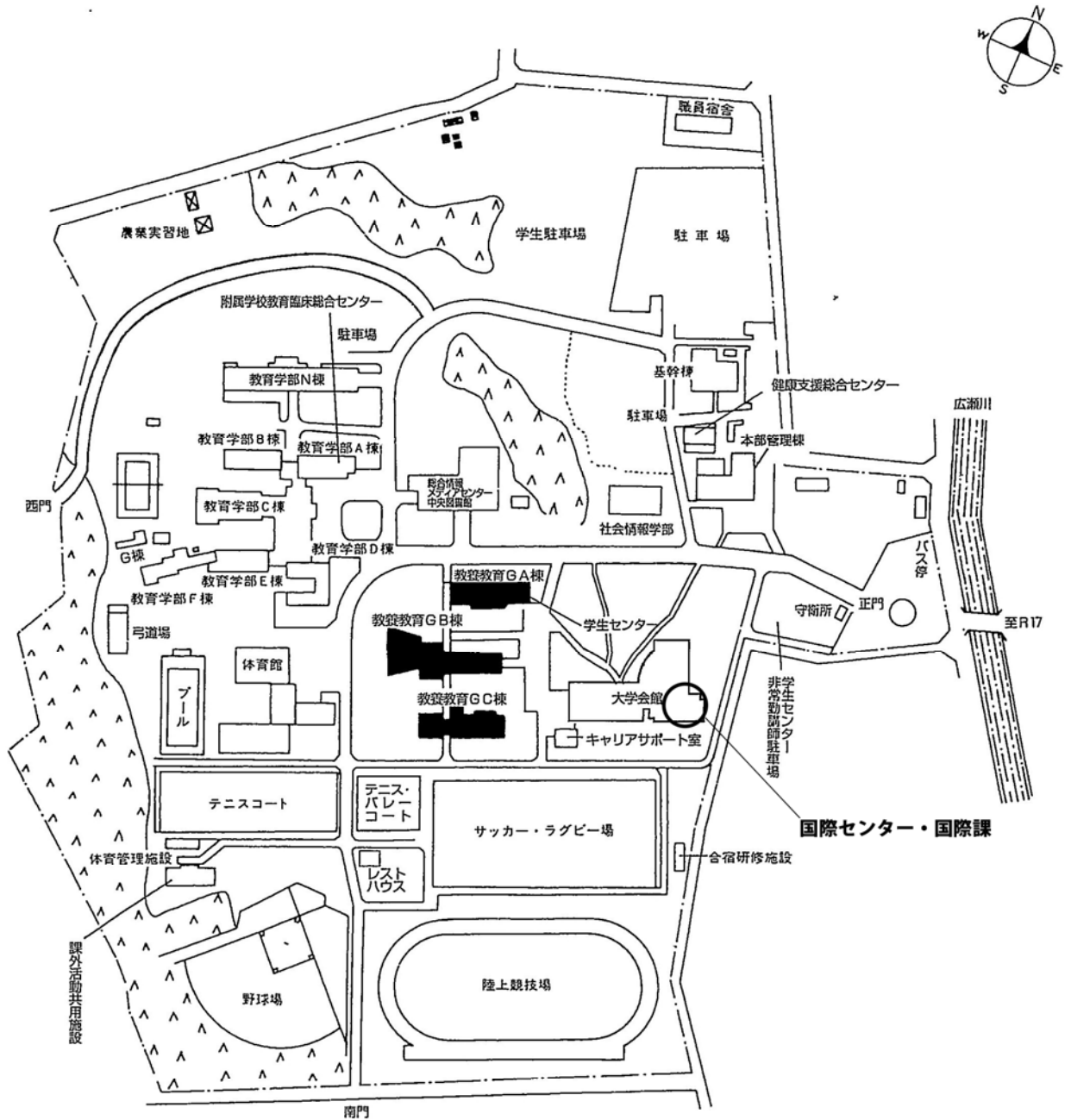
〔授業時間表〕

時 限	始 業	終 業
1 ~ 2	8時40分	10時10分
3 ~ 4	10時20分	11時50分
5 ~ 6	12時40分	14時10分
7 ~ 8	14時20分	15時50分
9 ~ 10	16時00分	17時30分

〔備 考〕

△	は期末試験を示す。
⊗	は月曜日の授業とする。 ☆ は水曜日の授業とする。
○	は予備日(補講)とする。
◇	は統一英語試験を示す。

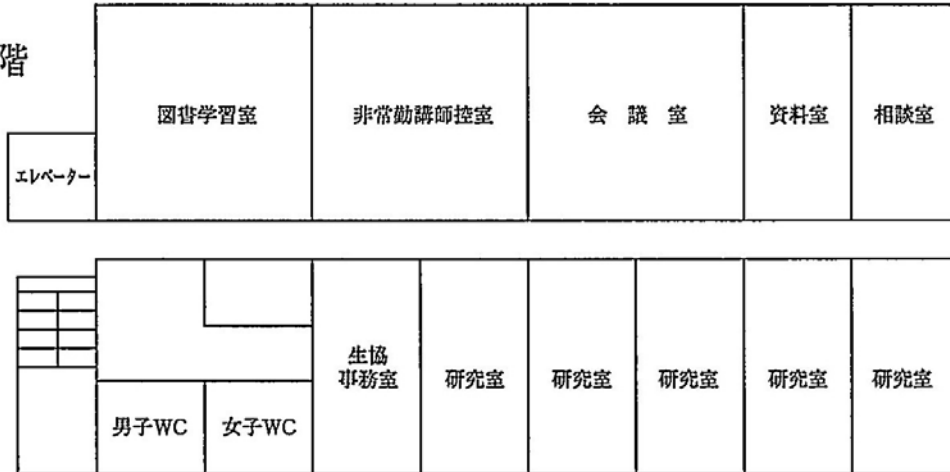
# 荒牧地区建物配置図



国際センター教室配置図

大学会館 国際センター

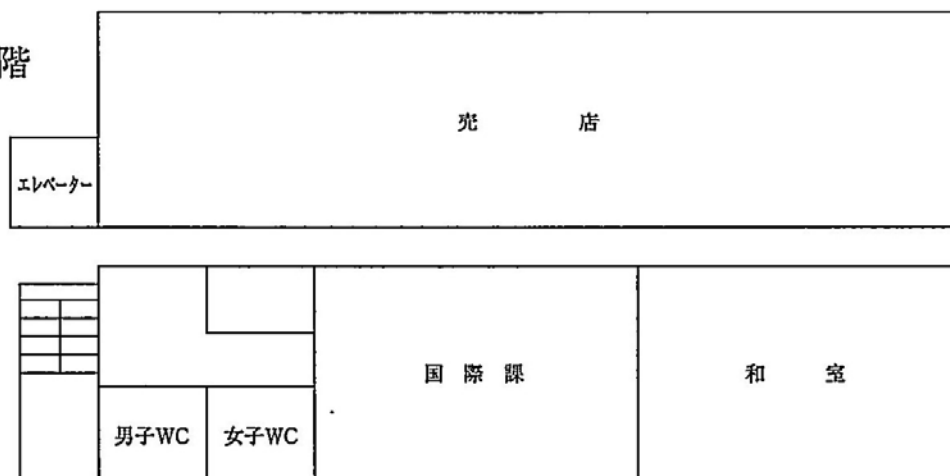
3階



2階



1階



## 2020年度前期 荒牧地区 国際センター教室配当表

2020.4

時限/曜日		月	火	水	木	金
I (1-2) 8:40~ 10:10	講義室 I					
	講義室 II	[教]日本美術 演習Ⅲ 原				
	ゼミ1					
	CAI					
	その他				教育学部E101 [教] 邦楽器演習 Ⅱ 中畝	
II (3-4) 10:20~ 11:50	講義室 I	[教]日本語作文Ⅱ 高橋	[教]日本語読解Ⅱ 野田			[教]日本語文章作 成Ⅱ 野田
	講義室 II	[教]日本美術演習Ⅳ 原				
	ゼミ1					
	CAI					
	その他				教育学部E101 [教] 邦楽器演習 Ⅳ 中畝	
III (5-6) 12:40~ 14:10	講義室 I	[教育]日本語 牧原	[教]日本語聴解 大和		[教]日本語口頭表 現Ⅱ 渡邊	[国際]Jプログラム 演習 野田
	講義室 II					
	ゼミ1					
	CAI					
	その他					
IV (7-8) 14:20~ 15:50	講義室 I		[教]Jプログラム 日本入門特別講義	[教]日本語総合 船橋	[教育]日本語 牧原	
	講義室 II					
	ゼミ1					
	CAI					
	その他					
V (9-10) 16:00~ 17:30	講義室 I					
	講義室 II					
	ゼミ1					
	CAI					
	その他					
VI (11-12) 18:00~ 19:00	その他					

[教]: 教養教育 [教育]: 教育学部開講科目 [国際]: 国際センター科目